

## 山形県地域新電力プラットフォーム (山形県地域新電力 PF)

令和 4 年 8 月  
環境エネルギー部  
エネルギー政策推進課  
エリア供給担当

### 1 設立趣旨

- カーボンニュートラルやまがた 2050 の実現のためには、県民一人ひとり及び全ての県内事業者が一体となった取組みが重要。しかし、それぞれの行動変容をいかに引き出していくかが大きな課題。
- さらに、少子高齢化・人口減少など、本県が抱える課題は、社会・経済にわたって多様化・複雑化している。
- 一方、デジタル技術等の進展やコロナウイルス感染症の拡大等により社会変革の萌芽がみられる。
- また、電力事業の自由化により、県内において地域新電力会社の設立がみられるようになっている。
- 地域新電力は、地域資源を活用する形で持続可能な再生可能エネルギーの地産地消の実現を目指すことができる。この持続可能な再生可能エネルギーとデジタル技術を組み合わせることで、先に述べた課題を解決するイノベーションを創出しうる存在である。
- 環境エネルギー部ではこの認識の下、県内の地域新電力が社会課題解決の先進企業となれるよう各社の取組みや知識を共有する場を提供する。

### 2 プラットフォームの運営

- 環境エネルギー部エネルギー政策推進課エリア供給担当が事務局を担う。
- プラットフォームの新規入会及び解散等については、事務局及び会員との話し合いにより決定する。

### 3 スケジュール

- 8月31日 設立会合
- 9月以降 2か月に一回程度の頻度でプラットフォームを開催予定

以上